



げんきな子ども

かんがえる子ども

やさしい子ども

Happy and Smile

新本幼稚園<音楽・英語特区>

(園長だより) 令和6年9月26日号

畑で育てたカボチャで Let's Cooking!!

『かぼちゃのにももの』

幼稚園西側の畑に植えたカボチャが夏の間にぐんぐん大きくなり、立派なカボチャができました。「どうやって食べようか?」「何にする?」「カボチャのにもものなら私も食べられるよ」「じゃあ、にもものにしよう!」



たねをとるの おずかしいなあ。でも、がんばる!



はい どうぞ。

ということで『かぼちゃのにももの』に決まりました。まずはカボチャの種取りから。次にお母さんから教えてもらったレシピに書いてある水、醤油、酒、砂糖、みりんを分量どおりに鍋に入れて、沸騰したらカボチャを一切れずつそうっと入れて、あとは煮えるのを待つだけ。「いいにおい」「まだかなあ?」「はやくたべたいな」とわくわくしながら待ちました。とってもおいしい『かぼちゃのにももの』が出来上がり、めろん組の6人がまず味見をして、ばなな組さんやいちご組さんや先生たちにも食べてもらいました。「あまくておいしい」「かわもやわらかいよ」「おかわりがほしいな」と、どの子にも大好評でした。めろん組さん、ごちそうさまでした。



ありがとう。

『かぼちゃきんとん』

後日、ばなな組といちご組は、もう一つのカボチャできんとんを作りました。1学期からめろん組さんが調理しているのを見ていた子どもたち。はりきって『かぼちゃきんとん』を作りました。つぶしたカボチャに砂糖とバターを入れて、一人2~3個ずつ作りました。めろん組さんや先生たちから「おいしーい!」と言ってもらい、みんな嬉しそうでした。ばなな組さん、いちご組さん、ごちそうさまでした。



カボチャをつぶして、ラップでキュッキュ。いっぱいつくれたよ。



”水鉄砲でポイをねらえ!”

9月11日の参観日。残暑がとても厳しく、少しでも涼しくなる遊びをしたいと考え、おうちの人と子どもたちで『水鉄砲合戦』をしました。大人対子どもで対決し、頭につけたポイをねらって破るという戦いです。



「水を入れては攻撃」をくり返し、一つでも多くのポイを破ろうと、みんな時間いっぱい頑張りました。おうちの人と一緒に遊べて、子どもたちは大満足。おうちの人も童心に返って、思い切り楽しむことができたようです。人権教育研修会では為清淑子先生をお招きし、5歳児の性教育参観と子育てについてのお話を聴かせていただき、有意義な時間を過ごすことができました。保護者の皆様には、研修後のアンケートにもご協力いただき、ありがとうございました。



フレヴァンさんから大型積木をいただきました

有限会社フレヴァンさんから『大型箱積木』

をご寄附いただき、9月5日に贈呈式がありました。子どもたちは、新しい積木に大喜びでした。贈呈式の様子が、吉備信用金庫ホームページの「ニュース&トピックス(2024.9.5)」に掲載されていますので、ご覧ください。